

# 遠くの森と身近な暮らし

美しい森は豊かな水を育み、やがて海となって、地球に広がっていきます。しかしながら、今、日本の森は手入れが行き届かず、荒廃が進んでいます。国土の保全、地球温暖化対策としても森は重要な役割を担っています。遠くに見える森ですが、私たちが暮らしの中で、木を使うことが生き活きとした森をつくることになります。NPO 法人才の木は、2006年12月に設立以来、日本の森を守り、国産材の利用を促進するために活動しています。NPO、研究者、企業、行政が連携し、さらに木づかいを進めるためにシンポジウムを開催いたします。

畠山 重篤氏

高校卒業後、カキ・ホタテの養殖に従事。家業のかたわら「森は海の恋人」をキャッチフレーズに、気仙沼湾に注ぐ大川上流の室根山へ植樹運動を始める。

また、子供たちを養殖場へ招き、環境教育のための体験学習を行っている。その活動に対し、表彰・受賞多数。2004年には宮沢賢治イーハトーブ賞、河北文化賞受賞。現在、京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授。

開催日時：2009年1月24日(土) 13:30～16:30

開催場所：損保ジャパン本社ビル会議室 東京都新宿区西新宿 1-26-1

基調講演：畠山 重篤 氏

社囀の森を慕う会代表／京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授

演題：「森は海の恋人」

パネルディスカッション

「NPO の立場から考える森と木づかい」

パネリスト：

中澤 健一 氏 国際環境 NGO FoE JAPAN

半谷 栄寿 氏 NPO 法人森の町内会事務局代表

秋元 智子 氏

NPO 法人グリーンコンシューマー東京ネット理事／埼玉県温暖化防止活動推進センター事務局長

富沢 泰夫 氏 (財) 損保ジャパン環境財団事務局長

コメンテーター：

畠山 重篤 氏

社囀の森を慕う会代表／京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授

コーディネーター：

秋庭 悦子

NPO 法人才の木理事／NPO 法人グリーンコンシューマー東京ネット理事



入場  
無料

主催：NPO 法人才の木

共催：NPO 法人グリーンコンシューマー東京ネット

協賛協力：(財) 損保ジャパン環境財団

後援：林野庁、(財) 日本木材総合情報センター、日本木材学会、日本森林学会、(社) 全国木材組合連合会

※本事業は (財) 日本木材総合情報センターの「NPO 等地域材利用促進普及活動助成金」を受けて実施しています。